

東京海上・プレミアム ワールド株式ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式 (課税上は株式投資信託として取扱われます。)	
信託期間	2007年12月 6 日から2026年 5 月15日	
運用方針	信託財産の中長期的な成長を目標として運用を行います。	
主要投資対象	東京海上・プレミアムワールド株式ファンド	「東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド」を主要投資対象とします。
	東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド	日本を含む世界各国の株式を主要投資対象とします。
投資制限	東京海上・プレミアムワールド株式ファンド	株式および外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
	東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド	株式および外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。 収益の分配に充当せず、信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。	

運用報告書（全体版）

第64期（決算日 2024年 2 月15日）
第65期（決算日 2024年 5 月15日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、「東京海上・プレミアムワールド株式ファンド」は、このたび、第65期の決算を行いましたので、第64期～第65期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

東京都千代田区丸の内 1－8－2 鉄鋼ビルディング

お問い合わせ窓口
東京海上アセットマネジメント サービスデスク 0120-712-016
受付時間：営業日の 9 時～17 時
<https://www.tokiomarineam.co.jp/>

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○最近10期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			参 考	指 数		株 式 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 金 期 騰 落 中 率		期 騰 落 中 率			
	円		円	%		%		%	百万円
56期(2022年2月15日)	15,487		350	△21.5	28,416	△ 5.1		99.1	1,480
57期(2022年5月16日)	15,670		350	3.4	28,843	1.5		98.6	1,536
58期(2022年8月15日)	18,071		350	17.6	31,194	8.2		98.1	1,785
59期(2022年11月15日)	17,991		350	1.5	31,002	△ 0.6		99.8	1,793
60期(2023年2月15日)	16,360		350	△ 7.1	31,199	0.6		99.1	1,664
61期(2023年5月15日)	16,446		350	2.7	32,182	3.2		98.5	1,708
62期(2023年8月15日)	16,017		350	△ 0.5	36,673	14.0		97.5	1,687
63期(2023年11月15日)	14,988		350	△ 4.2	37,956	3.5		97.9	1,604
64期(2024年2月15日)	15,191		350	3.7	41,940	10.5		99.0	1,649
65期(2024年5月15日)	15,718		350	5.8	46,199	10.2		97.3	937

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		参 考	指 数		株 式 組 入 比 率
			騰 落	率		騰 落	率	
第64期	(期 首)	円		%		%		%
	2023年11月15日	14,988	—	—	37,956	—	—	97.9
	11月末	14,801	△1.2		37,718	△0.6		96.1
	12月末	14,493	△3.3		38,410	1.2		96.1
	2024年1月末	15,261	1.8		40,731	7.3		96.7
	(期 末)							
第65期	2024年2月15日	15,541	3.7		41,940	10.5		99.0
	(期 首)							
	2024年2月15日	15,191	—		41,940	—		99.0
	2月末	15,426	1.5		42,756	1.9		70.9
	3月末	15,558	2.4		44,561	6.3		96.0
	4月末	15,948	5.0		45,049	7.4		96.3
	(期 末)							
	2024年5月15日	16,068	5.8		46,199	10.2		97.3

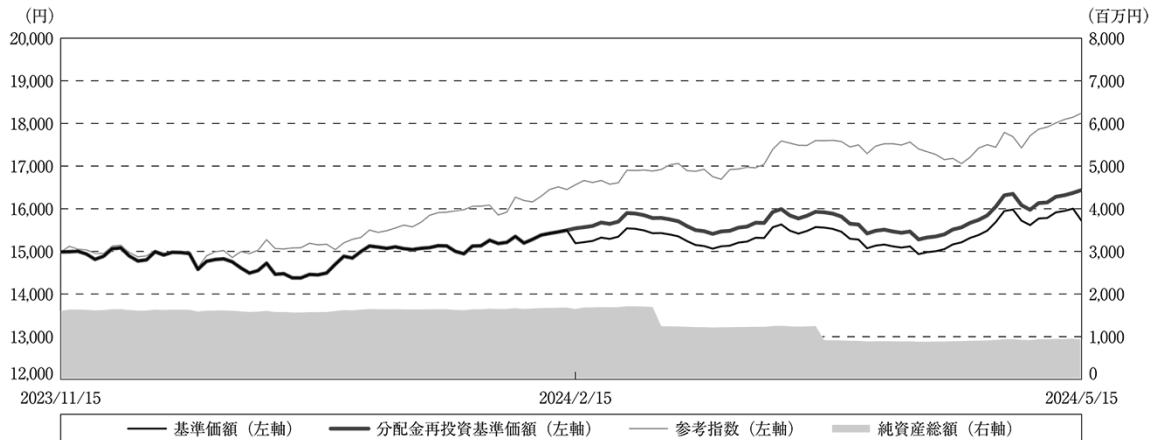
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

参考指数は、MSCIワールド指数（配当込み、円換算ベース）です。参考指数は、基準価額への反映を考慮して、基準日前日のMSCIワールド指数（米ドルベース）の値を基準日の対顧客電信売買相場の仲値（TTM）で委託会社が円換算したものです。MSCI ワールド指数の著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI社に帰属します。また、MSCI社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCI社の許諾なしにインデックスの一部または全部を複製、頒布、使用等することは禁じられています。MSCI社はファンドとは関係なく、ファンドから生じるいかなる責任にも負いません。
参考指数は、MSCIワールド指数（配当込み、円換算ベース）を設定日の値が10,000となるように指数化したものです。

○運用経過

(2023年11月16日～2024年5月15日)

■作成期間中の基準価額等の推移



第64期首：14,988円

第65期末：15,718円（既払分配金(税込み)：700円）

騰落率：9.7%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2023年11月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) 参考指数は、MSCIワールド指数（配当込み、円換算ベース）です。

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・2023年12月のFOMC（米連邦公開市場委員会）で政策金利が据え置かれ、2024年内の複数回の利下げが示唆されたことから株式市場が上昇したこと
- ・円安米ドル高の進行

マイナス要因

- ・イスラエルとイスラム組織ハマスの紛争が本格化し、中東の地政学的リスクが高まったことで株式市場が下落する場面があったこと

■投資環境

世界の株式市場は上昇しました。

作成期初、米国では2023年12月のFOMCで政策金利が据え置かれ、2024年内の複数回の利下げが示唆されたことや、12月の小売売上高や鉱工業生産指数が事前予想を上回り景気後退への懸念が和らいだことなどから、株式市場は上昇しました。作成期央は、米国で2023年10-12月期の企業決算が事前予想を上回り堅調な業績が確認されたことなどから、株式市場は上昇しました。作成期末にかけては、2024年3月のFOMCで政策金利が据え置かれたものの、年内の政策金利見通しが維持されたことでFRB（米連邦準備制度理事会）による利下げへの期待が高まり、株式市場は上昇しました。3月のCPI（消費者物価指数）が市場予想を上回ったことでFRBによる早期利下げへの期待が後退したことや、イランがイスラエルに対して前例のない直接攻撃に踏み切ったことを受けて地政学的リスクが高まり、株式市場は下落する場面もありましたが、2024年1-3月期の企業決算が事前予想を上回り堅調な業績が好感されたことから、その後は上昇しました。

米ドル円為替レートは、日米金利差の拡大を背景に円安米ドル高基調となりました。

■ポートフォリオについて

<東京海上・プレミアムワールド株式ファンド>

「東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持しました。

当ファンドの基準価額（税引前分配金再投資）は、マザーファンドの値動きを反映し、9.7%上昇しました。

<東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド>

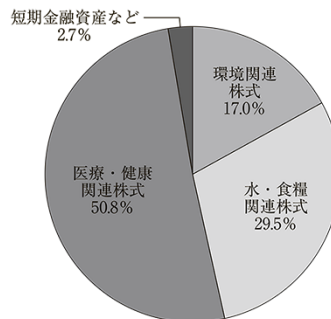
世界的な経済成長や人口増加などを背景に維持・向上が求められている「環境」、「水・食糧」、「医療・健康」の3つのテーマに関連する世界の株式に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指しています。銘柄選択については、アナリストの調査・分析を活用しています。

当作成期は、「医療・健康」関連銘柄の組入比率を相対的に高位で維持し、各テーマの組入比率もほぼ一定に保ちました。

投資テーマ別では、2024年1-3月期の企業決算が事前予想を下回ったことが嫌気されたコーヒーチェーン会社のSTARBUCKS CORP（水・食糧）などの銘柄がマイナス寄与した一方、2024年1-3月期の企業決算が事前予想を上回ったことが好感された製薬会社の第一三共（医療・健康）やASTRAZENECA PLC（医療・健康）などの銘柄がプラス寄与しました。

以上の運用の結果、基準価額は10.6%上昇しました。

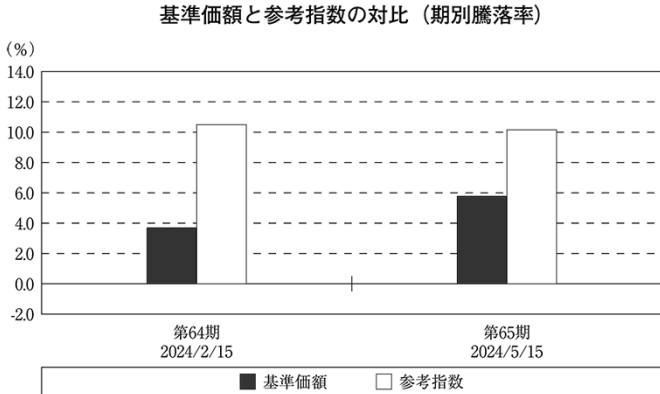
投資テーマ別構成比率（2024年5月15日現在）



（注）比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

■当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けていません。
グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド指数（配当込み、円換算ベース）です。

■分配金

当ファンドの収益分配方針に基づき、基準価額の水準や市況動向などを勘案して、次表の通りとしました。なお、収益分配に充てなかった収益については信託財産内に留保し、当ファンドの運用方針に基づいて運用を行います。

◇分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第64期	第65期
	2023年11月16日～ 2024年2月15日	2024年2月16日～ 2024年5月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	350 2.252%	350 2.178%
当期の収益	35	108
当期の収益以外	315	242
翌期繰越分配対象額	7,704	7,495

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

＜東京海上・プレミアムワールド株式ファンド＞

「東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持します。

＜東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド＞

世界の株式市場は、短期的には堅調な企業業績が株価の下支え要因となる一方、利下げタイミングを巡る金融政策の不透明感が残るなか、ボラティリティ（変動性）の高い展開を予想しています。2024年後半にかけては、米国の大統領選挙を前に政治的な不透明感から一時的に上値の重い展開は予想されるものの、FRBによる利下げ期待が徐々に高まることが想定されるなか、景気が緩やかに回復し、企業業績も増益基調を維持すると考えていることから、世界の株式市場は緩やかに上昇する展開を想定しています。

このような環境下、運用においては、引き続き中長期の観点で業績拡大が期待できる銘柄や、変化する環境下でもキャッシュフロー創出能力が高いと思われる銘柄を丹念に発掘し、割安度などを考慮して適宜組み入れを行います。一方、業績改善期待が低下する銘柄やバリュエーションが高いと思われる銘柄については、組入比率を引き下げます。

引き続き基本コンセプトである「環境」「水・食糧」「医療・健康」という3つのテーマに着目し、株式市場の動向に注意を払いつつ、発表される業績の内容を精査して、中長期の成長性や株価水準などの観点からより魅力的な銘柄の発掘に取り組む方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年11月16日～2024年5月15日)

項 目	第64期～第65期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 122	% 0.801	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(59)	(0.388)	* 委託した資金の運用、基準価額の計算、目論見書作成等の対価
(販 売 会 社)	(59)	(0.388)	* 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.025)	* 運用財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	9	0.057	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数
(株 式)	(9)	(0.057)	* 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数
(株 式)	(0)	(0.000)	* 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	2	0.013	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.008)	* 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.005)	* 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	133	0.871	
作成期間の平均基準価額は、15,247円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

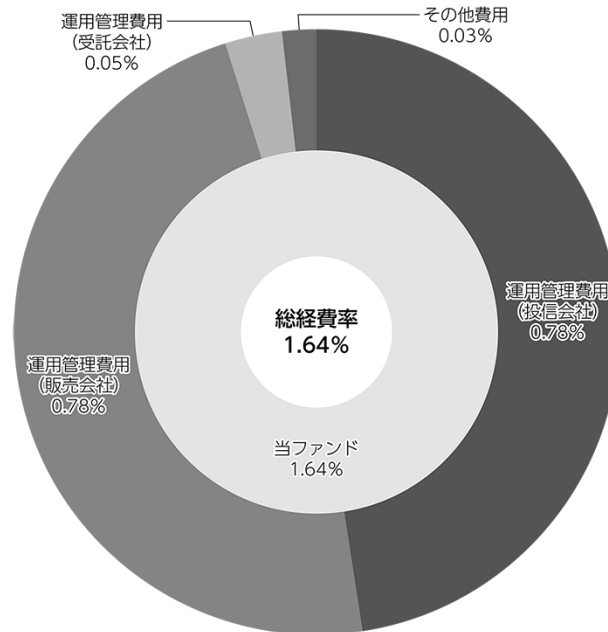
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.64%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年11月16日～2024年 5月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第64期～第65期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド	千口 28,433	千円 83,887	千口 291,460	千円 886,136

○株式売買比率

(2023年11月16日～2024年 5月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第64期～第65期
	東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	780,192千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	1,276,363千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.61

(注) (b)は、各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) (c)は、小数点以下2位未満を切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2023年11月16日～2024年 5月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年 5月15日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第63期末	第65期末	
	口 数	口 数	評 価 額
東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド	千口 558,108	千口 295,081	千円 937,768

○投資信託財産の構成

(2024年5月15日現在)

項 目	第65期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド	937,768	97.4
コール・ローン等、その他	25,443	2.6
投資信託財産総額	963,211	100.0

(注) 東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（782,118千円）の投資信託財産総額（963,214千円）に対する比率は81.2%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル＝156.53円、1ユーロ＝169.33円、1英ポンド＝197.04円、1スイスフラン＝172.69円、1ノルウェークローネ＝14.49円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第64期末	第65期末
	2024年2月15日現在	2024年5月15日現在
	円	円
(A) 資産	1,694,269,563	963,211,948
東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド(評価額)	1,649,615,050	937,768,867
未収入金	44,654,513	25,443,081
(B) 負債	44,654,513	25,443,081
未払収益分配金	38,006,120	20,881,868
未払解約金	25,154	406
未払信託報酬	6,578,379	4,529,934
その他未払費用	44,860	30,873
(C) 純資産総額(A－B)	1,649,615,050	937,768,867
元本	1,085,889,168	596,624,807
次期繰越損益金	563,725,882	341,144,060
(D) 受益権総口数	1,085,889,168口	596,624,807口
1万口当たり基準価額(C／D)	15,191円	15,718円

(注) 当ファンドの第64期首元本額は1,070,276,964円、第64～65期中追加設定元本額は55,350,080円、第64～65期中一部解約元本額は529,002,237円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況

項 目	第64期	第65期
	2023年11月16日～ 2024年2月15日	2024年2月16日～ 2024年5月15日
	円	円
(A) 有価証券売買損益	66,647,321	54,660,706
売買益	68,286,858	68,826,232
売買損	△ 1,639,537	△ 14,165,526
(B) 信託報酬等	△ 6,623,239	△ 4,560,807
(C) 当期損益金 (A + B)	60,024,082	50,099,899
(D) 前期繰越損益金	307,565,604	195,158,212
(E) 追加信託差損益金	234,142,316	116,767,817
(配当等相当額)	(326,949,782)	(170,710,684)
(売買損益相当額)	(△ 92,807,466)	(△ 53,942,867)
(F) 計 (C + D + E)	601,732,002	362,025,928
(G) 収益分配金	△ 38,006,120	△ 20,881,868
次期繰越損益金 (F + G)	563,725,882	341,144,060
追加信託差損益金	199,936,808	107,818,445
(配当等相当額)	(292,773,980)	(161,841,316)
(売買損益相当額)	(△ 92,837,172)	(△ 54,022,871)
分配準備積立金	543,858,607	285,349,302
繰越損益金	△180,069,533	△ 52,023,687

- (注) (A) 有価証券売買損益は、各期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (B) 信託報酬等は、消費税等相当額を含めて表示しています。
(注) (E) 追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。
(注) 分配金の計算過程は以下の通りです。

項 目	第64期	第65期
	2023年11月16日～ 2024年2月15日	2024年2月16日～ 2024年5月15日
a. 配当等収益(費用控除後)	4,221,686円	6,443,456円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	326,979,488円	170,790,688円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	543,437,533円	290,838,342円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	874,638,707円	468,072,486円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	8,054円	7,845円
g. 分配金	38,006,120円	20,881,868円
h. 分配金(1万口当たり)	350円	350円

○分配金のお知らせ

	第64期	第65期
1万口当たり分配金(税込み)	350円	350円

- (注) 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、分配金は全額普通分配金となります。
(注) 分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。
(注) 分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合は、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。
(注) 元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2024年5月15日現在)

<東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド>

下記は、東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド全体(295,081千口)の内容です。

国内株式

銘柄		第63期末	第65期末	
		株数	株数	評価額
医薬品（100.0%） アステラス製薬 第一三共		千株	千株	千円
		66.5	35.6	54,290
		32.7	15.7	86,130
合計	株数・金額	99	51	140,420
	銘柄数＜比率＞	2	2	<15.0%>

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注) 合計欄の< >内は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の比率です。

外国株式

銘		柄	第63期末	第65期末		業 種 等
			株 数	株 数	評 価 額	
(アメリカ)			百株	百株	千米ドル 千円	
ALBEMARLE CORP			10	5	67 10,601	素材
CHURCH & DWIGHT CO INC			60	32	341 53,510	家庭用品・パーソナル用品
DOLLAR GENERAL CORP			19	10	140 21,962	生活必需品流通・小売り
ECOLAB INC			13	6	147 23,013	素材
JOHNSON & JOHNSON			28	15	227 35,543	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ELI LILLY AND COMPANY			5	3	229 35,875	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MCCORMICK & CO-NON VTG SHRS			27	15	111 17,515	食品・飲料・タバコ
MONDELEZ INTERNATIONAL INC			135	72	517 81,066	食品・飲料・タバコ
NEXTERA ENERGY INC			19	10	75 11,805	公益事業
NIKE INC -CL B			72	39	361 56,645	耐久消費財・アパレル
ROLLINS INC			154	82	384 60,223	商業・専門サービス
STARBUCKS CORP			68	36	272 42,618	消費者サービス
STRYKER CORP			6	3	97 15,228	ヘルスケア機器・サービス
SYSCO CORP			86	46	349 54,643	生活必需品流通・小売り
TELADOC HEALTH INC			38	20	25 3,988	ヘルスケア機器・サービス
UNITEDHEALTH GROUP INC			17	9	462 72,393	ヘルスケア機器・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額		757	403	3,811 596,637	
	銘 柄 数 < 比 率 >		16	16	— <63.6%>	
(ユーロ…フランス)					千ユーロ	
ESSILORLUXOTTICA			22	12	246 41,756	ヘルスケア機器・サービス
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額		22	12	246 41,756	
	銘 柄 数 < 比 率 >		1	1	— <4.5%>	
(イギリス)					千英ポンド	
ASTRAZENECA PLC			57	31	379 74,801	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
UNILEVER PLC			48	25	107 21,127	家庭用品・パーソナル用品
小 計	株 数 ・ 金 額		105	56	486 95,929	
	銘 柄 数 < 比 率 >		2	2	— <10.2%>	

銘		柄		第63期末	第65期末			業	種	等
				株	数	株	数			
(ノルウェー)				百株	百株	千ノルウェークローネ	千円			
MOWI ASA				246	132	2,624	38,024	食品・飲料・タバコ		
小	計	株	数	・	金	額	246	132	2,624	38,024
		銘	柄	数	<	比	率	>	1	1
合	計	株	数	・	金	額	1,130	603	—	772,347
		銘	柄	数	<	比	率	>	20	20

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。
(注) 小計、合計欄のくゝ内は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。
(注) 銘柄ID等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しています。

東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド
(旧ファンド名称:東京海上・サステナブル世界株式マザーファンド)

運用報告書 第16期(決算日 2023年11月15日)

(計算期間 2022年11月16日~2023年11月15日)

ここに、法令・諸規則に基づき、当マザーファンド(親投資信託)の直前の計算期間にかかる運用状況をご報告申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		参 考	指 数		株 組 入 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率		期 騰 落	中 率		
12期(2019年11月15日)	円		%	19,270		%	%	百万円
	20,352		10.3			10.2	99.3	1,172
13期(2020年11月16日)	23,182		13.9	21,186		9.9	99.6	1,302
14期(2021年11月15日)	31,498		35.9	29,950		41.4	98.5	1,895
15期(2022年11月15日)	31,094	△	1.3	31,002		3.5	99.8	1,793
16期(2023年11月15日)	28,743	△	7.6	37,956		22.4	97.9	1,604

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		参 考	指 数		株 組 入 比 率
		騰 落	率		騰 落	率	
(期 首)	円		%			%	%
2022年11月15日	31,094		—	31,002		—	99.8
11月末	30,866	△	0.7	30,797	△	0.7	98.2
12月末	28,913	△	7.0	28,907	△	6.8	97.9
2023年1月末	28,290	△	9.0	30,053	△	3.1	97.4
2月末	28,773	△	7.5	31,024		0.1	97.2
3月末	28,630	△	7.9	30,912	△	0.3	96.2
4月末	29,353	△	5.6	31,740		2.4	96.2
5月末	29,220	△	6.0	33,303		7.4	96.7
6月末	30,310	△	2.5	35,927		15.9	97.0
7月末	29,717	△	4.4	36,441		17.5	96.9
8月末	29,503	△	5.1	37,042		19.5	96.7
9月末	28,369	△	8.8	36,252		16.9	96.5
10月末	27,446	△	11.7	35,018		13.0	96.9
(期 末)							
2023年11月15日	28,743	△	7.6	37,956		22.4	97.9

(注) 騰落率は期首比です。

参考指数は、MSCIワールド指数(配当込み、円換算ベース)です。参考指数は、基準価額への反映を考慮して、基準日前日のMSCIワールド指数(米ドルベース)の値を基準日の対顧客電信売買相場の仲値(TTM)で委託会社が円換算したものです。MSCIワールド指数の著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI社に帰属します。また、MSCI社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCI社の許諾なしにインデックスの一部または全部を複製、頒布、使用等することは禁じられています。MSCI社はファンドとは関係なく、ファンドから生じるいかなる責任も負いません。

参考指数は、MSCIワールド指数(配当込み、円換算ベース)を設定日の値が10,000となるように指数化したものです。

○運用経過

(2022年11月16日～2023年11月15日)

■期中の基準価額等の推移

期 首：31,094円

期 末：28,743円

騰落率：△7.6%

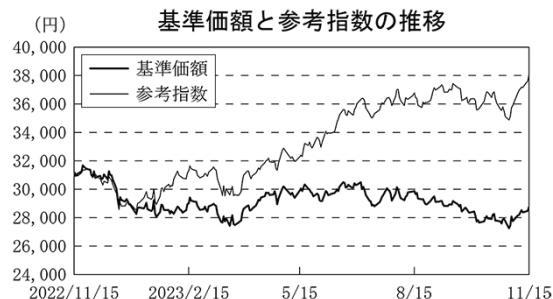
◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・FRB（米連邦準備制度理事会）による利上げ継続への懸念が後退したこと
- ・円安の進行

マイナス要因

- ・FOMC（米連邦公開市場委員会）後の声明文を受け、米国で相対的に高い金利水準が長期化すると懸念が高まったこと
- ・DOLLAR GENERAL CORPやALBEMARLE CORPなどの保有銘柄が下落したこと



(注) 参考指数は、期首（2022年11月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化したものです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド指数（配当込み、円換算ベース）です。

■投資環境

世界の株式市場は前期末対比で上昇しました。

期初は、ECB（欧州中央銀行）やFRB高官による利上げ見通しに対する発言を受けて、世界的に利上げ継続への懸念が高まったことや、大手半導体関連企業が事前予想を下回った決算を発表し企業業績悪化への懸念から、株式市場は下落しました。期央は、米国地方銀行の経営破綻など金融市場の混乱はありましたが、FRBや米国財務省などが迅速に預金者救済措置を発表し金融システムへの不安が和らいだことや、米国の債務上限問題について暫定的な合意に達し債務不履行への懸念が後退したこと、また、2023年4-6月期の企業決算が事前予想をおおむね上回ったことなどが好感されて、株式市場は上昇基調となりました。期末にかけては、9月のFOMC後の声明文を受け米国では2024年以降も相対的に高い金利水準が長期化すると懸念が高まり、株式市場は下落基調で推移しましたが、その後は、インフレ指標が事前予想を下回ったことで金利の先高観が薄れたことから、株式市場は上昇に転じて期を終えました。

米ドル円為替レートは、日米金利差の拡大を背景に円安が進行しました。

■ポートフォリオについて

世界的な経済成長や人口増加などを背景に維持・向上が求められている「環境」、「水・食糧」、「医療・健康」の3つのテーマに関連する世界の株式に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指しています。銘柄選択については、アナリストの調査・分析を活用しています。

当期は、個別銘柄の魅力度を勘案し、「環境」関連銘柄の組入比率を相対的に引き下げ、「医療・健康」関連銘柄の組入比率を引き上げました。

投資テーマ別では、2023年4-6月期の企業決算が事前予想を上回ったことが好感された管理医療会社のUNITEDHEALTH GROUP INC（医療・健康）などがプラス寄与した一方、6-8月期の企業決算が事前予想を下回ったことが嫌気された小売チェーン店運営会社のDOLLAR GENERAL CORP（水・食糧）、リチウム価格の下落や今年度のガイダンス引き下げが嫌気された特殊化学品メーカーのALBEMARLE CORP（環境）などがマイナス寄与しました。

以上の運用の結果、基準価額は7.6%下落しました。

○今後の運用方針

世界の株式市場は、インフレ率が徐々に低下して、過度な利上げに対する不透明感の後退がプラス要因となることが見込まれるものの、景気後退懸念が残るなか業績見通しに対する警戒感の高まりがマイナス要因となり、当面の間はボラティリティ（変動性）の高い展開を予想しています。しかし、インフレ率が低下基調となることで、FRBによる利下げ期待が徐々に高まると想定されることや、2024年後半にかけて景気が緩やかに回復し、企業業績も増益基調を維持すると考えており、株式市場は上昇していく展開を予想しています。

このような環境下、運用においては、引き続き中長期の観点で業績拡大が期待できる銘柄や、変化する環境下でもキャッシュフロー創出能力が高いと思われる銘柄を丹念に発掘し、割安度などを考慮して適宜組み入れを行います。一方、業績改善期待が低下する銘柄やバリュエーションが高いと思われる銘柄については、組入比率を引き下げます。

引き続き基本コンセプトである「環境」「水・食糧」「医療・健康」という3つのテーマに着目し、株式市場の動向に注意を払いつつ、発表される業績の内容を精査して、中長期の成長性や株価水準などの観点からより魅力的な銘柄の発掘に取り組む方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2022年11月16日～2023年11月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	17 (17)	0.059 (0.059)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 * 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	4 (4)	0.013 (0.013)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 * 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	4 (3) (0)	0.012 (0.012) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 * 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 * その他は、信託事務等に要する諸費用
合 計	25	0.084	
期中の平均基準価額は、29,115円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2022年11月16日～2023年11月15日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 23	千円 50,647	千株 3	千円 15,029
外国	アメリカ	百株 284	千米ドル 1,990	百株 324	千米ドル 2,697
	ユーロ フランス	6	千ユーロ 105	—	千ユーロ —
	イギリス	30	千英ポンド 179	—	千英ポンド —
	スイス	—	千スイスフラン —	39	千スイスフラン 406
	ノルウェー	133	千ノルウェークローネ 2,415	—	千ノルウェークローネ —

(注) 金額は受渡代金です。

○株式売買比率

(2022年11月16日～2023年11月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	893,093千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,641,617千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.54

(注) (b)は、各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) (c)は、小数点以下2位未満を切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2022年11月16日～2023年11月15日)

該当事項はありません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年11月15日現在)

国内株式

銘柄		期首(前期末)	当期		末
		株数	株数	評価額	
医薬品 (100.0%)		千株	千株	千円	
アステラス製薬		45.8	66.5	117,771	
第一三共		33.6	32.7	133,939	
合計	株数・金額	79	99	251,710	
	銘柄数<比率>	2	2	<15.7%>	

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

外国株式

銘		柄	期首(前期末)	当		期		末	業	種	等
			株	数	株	数	評				
					外貨建金額	邦貨換算金額					
(アメリカ)			百株	百株	千米ドル	千円					
ALBEMARLE CORP			33	10	125	18,880		素材			
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO			81	—	—	—		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス			
CHURCH & DWIGHT CO INC			—	60	550	82,965		家庭用品・パーソナル用品			
DOLLAR GENERAL CORP			19	19	230	34,731		生活必需品流通・小売り			
ECOLAB INC			7	13	245	36,952		素材			
ENPHASE ENERGY INC			22	—	—	—		半導体・半導体製造装置			
JOHNSON & JOHNSON			28	28	413	62,290		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス			
ELI LILLY AND COMPANY			—	5	305	46,013		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス			
MCCORMICK & CO-NON VTG SHRS			14	27	179	26,973		食品・飲料・タバコ			
MODERNA INC			9	—	—	—		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス			
MONDELEZ INTERNATIONAL INC			106	135	946	142,577		食品・飲料・タバコ			
NEXTERA ENERGY INC			112	19	109	16,473		公益事業			
NIKE INC -CL B			73	72	761	114,712		耐久消費財・アパレル			
ROLLINS INC			—	154	607	91,600		商業・専門サービス			
SOLAREEDGE TECHNOLOGIES INC			12	—	—	—		半導体・半導体製造装置			
STARBUCKS CORP			79	68	718	108,185		消費者サービス			
STRYKER CORP			6	6	169	25,584		ヘルスケア機器・サービス			
SYSCO CORP			102	86	593	89,362		生活必需品流通・小売り			
TELADOC HEALTH INC			75	38	64	9,761		ヘルスケア機器・サービス			
UNITEDHEALTH GROUP INC			19	17	918	138,423		ヘルスケア機器・サービス			
小計		株数・金額	797	757	6,939	1,045,488					
		銘柄数<比率>	17	16	—	<65.2%>					
(ユーロ…フランス)					千ユーロ						
ESSILORLUXOTTICA			16	22	395	64,857		ヘルスケア機器・サービス			
ユーロ計		株数・金額	16	22	395	64,857					
		銘柄数<比率>	1	1	—	<4.0%>					
(イギリス)					千英ポンド						
ASTRAZENeca PLC			49	57	580	109,199		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス			

銘		柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
			株 数	株 数	評 価 額	額	
			外貨建金額	邦貨換算金額			
(イギリス)			百株	百株	千英ポンド	千円	
UNILEVER PLC			26	48	187	35,330	
			75	105	768	144,530	
小 計			株 数 ・ 金 額	75	105	768	
			銘 柄 数 < 比 率 >	2	2	<9.0%>	
(スイス)					千スイスフラン		
NESTLE SA-REGISTERED			39	—	—	—	
			株 数 ・ 金 額	39	—	—	
小 計			銘 柄 数 < 比 率 >	1	—	<—%>	
(ノルウェー)					千ノルウェークローネ		
MOWI ASA			113	246	4,635	64,160	
			株 数 ・ 金 額	113	246	4,635	
小 計			銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	<4.0%>	
			株 数 ・ 金 額	1,040	1,130	1,319,036	
合 計			銘 柄 数 < 比 率 >	22	20	<82.2%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注) 小計、合計欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 銘柄ID等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しています。

○投資信託財産の構成

(2023年11月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 1,570,747	% 95.3
コール・ローン等、その他	77,662	4.7
投資信託財産総額	1,648,409	100.0

(注) 当期末における外貨建純資産（1,320,539千円）の投資信託財産総額（1,648,409千円）に対する比率は80.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル＝150.66円、1ユーロ＝163.80円、1英ポンド＝188.08円、1スイスフラン＝169.38円、1ノルウェークローネ＝13.84円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2023年11月15日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,648,409,357
コール・ローン等	74,113,874
株式(評価額)	1,570,747,341
未収配当金	3,548,142
(B) 負債	44,243,748
未払解約金	44,243,563
未払利息	185
(C) 純資産総額(A－B)	1,604,165,609
元本	558,108,397
次期繰越損益金	1,046,057,212
(D) 受益権総口数	558,108,397口
1万口当たり基準価額(C／D)	28,743円

(注) 当親ファンドの期首元本額は576,682,483円、期中追加設定元本額は55,487,615円、期中一部解約元本額は74,061,701円です。
<元本の内訳>
東京海上・プレミアムワールド株式ファンド 558,108,397円
(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。
(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況（2022年11月16日～2023年11月15日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	30,202,524
受取配当金	30,003,639
受取利息	212,782
その他収益金	17,055
支払利息	△ 30,952
(B) 有価証券売買損益	△ 168,065,324
売買益	190,188,651
売買損	△ 358,253,975
(C) 保管費用等	△ 207,457
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 138,070,257
(E) 前期繰越損益金	1,216,478,553
(F) 追加信託差損益金	109,604,498
(G) 解約差損益金	△ 141,955,582
(H) 計(D＋E＋F＋G)	1,046,057,212
次期繰越損益金(H)	1,046,057,212

(注) (B) 有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (F) 追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。
(注) (G) 解約差損益金は、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分です。

○お知らせ

「東京海上・サステナブル世界株式マザーファンド」について、「金融商品取引業者等向けの総合的な監督指針」に基づき、当社は当マザーファンドがESG投信には該当しないと判断したため、誤解を与えることのないよう名称を2023年8月16日付で「東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド」に変更する約款変更を行いました。
なお、当マザーファンドの運用に係る基本方針、組織体制、運用プロセスにつきましては変更ありません。